



11月園だより

令和7年11月1日
目黒区立原町保育園園長

金木犀の香りが季節の移ろいを感じさせてくれます。先月4, 5歳児で芋ほり遠足に行ってきました。朝早くの登園でしたが、玄関では「もう楽しみで待ちきれないよ～」といった声が聞かれ、ワクワクする気持ちがあふれています。今年のサツマイモは深く地中に潜っているものが多く土を掘ることが大変で、途中でポキッと折ってしまう場面がたくさんありました。しかし、これも大事な経験で、一人では大変だと思うと隣の友達と協力し合ってサツマイモの両脇から掘り進める姿も見られ、サツマイモを無事に収穫してきました。

秋は外遊びによる気候です。0歳児クラスの子どもたちも歩いたり、バギーに乗ったりして近隣に散歩に行けるようになりました。散歩先から帰ってくると玄関の段差に座って自分の靴のマジックテープを外そうとしています。少し手を貸すとベリッと剥がれ、靴を脱ぐことができました。次に靴下の踵を少しずらしてあげるとスルッと脱げました。脱いだ靴と靴下を自分のマークの入れ物に片付けると、にっこり満足顔で保育室へと帰っていました。毎日の積み重ねといつもの環境の中で見通しが持てるよう成長した様子が伺えた場面でした。わかりやすい表示や流れ、いつもの場所を作ることで安心して行動できる環境を大切にしたいと改めて思いました。



運動会（2～5歳児クラス）

歯科検診

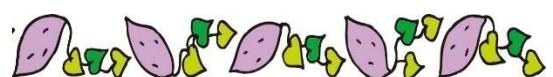
交通安全教室

お楽しみ会（幼児）

中旬 身体計測・避難訓練



芋ほり遠足



ぽぶら組とくすのき組で川越まで芋ほり遠足に行ってきました。行きのバスの中で子どもたちに話を聞くと「はやく焼き芋掘りたい」とかわいいいつぶやきが聞こえてきました。畑でサツマイモの掘り方を伝えると両手を使って掘り始めています。「よいしょ、よいしょ、あっ、あった」と出てきたサツマイモを見て嬉しくなり「よーし、もっとがんばるぞー」と張りきって手を動かしていました。「サツマイモカレーで食べるんだ」「天ぷらにして食べる」「スイートポテトにする」とサツマイモを袋に入れながら話していました。良い収穫体験となりました。



散歩先での遊びの様子～乳児クラス



「みつけた」0歳児クラス

バギーに乗って、ハト公園や林試の森公園に出掛けています。道中、目をキラキラさせながら周りの景色を見ており、保育士が「車かっこいいね」「ハトさんいたね」と声を掛けると嬉しそうに指をさしています。公園までの道のりも楽しいことがいっぱいの子どもたちです。公園では“何があるのかな”と歩いたり、ハイハイしたりと探索に夢中です。葉っぱや石などを見つけて手に持つと、保育士を見つめ教えてくれるので「〇〇見つけたんだね」と返すと笑顔を見せてくれます。これから、探索活動がますます盛んになってきます。“これはなんだろう”“みつけた”“おもしろい”と感じる気持ちに寄り添い、興味や関心を広げていけるようにしていきます。



「よーいどん！」1歳児クラス

大人と一緒に手をつなぎ、散歩先のハト公園まで少しずつ歩けるようになってきています。歩きながら周囲にミカンの木、家の庭にある風車や置物、工事中のショベルカーなどを見つけては「あっ！」「あったー」と言いながら指をさしています。



公園に到着して、保育士がよーいどん！と走り出すと、子どもたちも続いて一斉に走ったり、保育士が反対側で手を広げて待っていると保育士を目掛けて走ってきます。抱きしめてもらうのが嬉しくなり行ったり来たり、何度もよーいどん！とみんなで一緒に走っています。これからも心地よい秋の空気を感じながら、保育士と散歩先でたくさん体を動かすことを楽しんでいきたいと思います。



「いちょう組のかくれんぼ」2歳児クラス

コロちゃん公園に到着すると楽しそうに走りだす子どもたちです。いちょう組の最近のブームはかくれんぼとむっくりくまさんで、「先生みつけてね」と保育士や友達を誘って始まります。公園の隠れられるところはベンチの後ろや柱の陰、大きな木の後ろと3つくらいなのですが、毎回新しい場所を見つけたかのように隠れています。隠れ方も丸見えだった姿から保育士が近づいてくるのを見ながらベンチの後ろではぱっと頭を下げて下を向き「みつけた！」と言う保育士の声がしてもまだ見つかっていないつもりで隠れ続ける姿もみられます。また隠れていなければいけないことを分かっていながら「ここにいるよー」と笑って出てきてしまうこともあります。子どもたちは友達と一緒に隠れたり見つけてもらうワクワク感を繰り返し楽しんでいます。「今度は私がみつける！」と鬼になって子どもたちから始めようとする姿もでてきました。友達と一緒に楽しみドキドキワクワクなどたくさん感情を体いっぱい感じられるように遊んでいきたいと思います。

